



「自立・貢献・気品」を胸に、未来社会を凜と生きる

校長 佐藤 雅彦

グリーンゲート横の紅梅は満開の時期を過ぎましたが、花壇に咲く黄色いラッパ水仙が春の訪れを知らせてくれます。早いもので今年度も残りわずかとなりました。各学年ともに1年間の締めくくりに向けて、まとめの学習に取り組んでいます。

さて、この1年間、子供たちは学校生活を通して、協力し合ったり切磋琢磨したりしながら、ロンドン日本人学校でなければ学べないことをたくさん学び、それぞれの学年が、それぞれにふさわしい成長を遂げました。大きな行事を成功させるたびに実感することですが、この1年を振り返ると、改めて大きな成長のあとを感じます。学んだことや身に付けたことを振り返り、自信と誇りを胸に新しい学年、新しい学校、新たなステージへと進んでいってほしいと願っています。

3月13日には、令和5年度の卒業式を挙ります。学校生活の様々な場面でリーダーとなり、期待にこたえる活躍を見せた小学部6年生、中学部3年生一人一人に卒業証書を手渡します。卒業、進学するという人生の大きな節目、小学校生活、中学校生活の総まとめとして、「自分の成長した姿」を自ら確認し、お世話になった方々への感謝の気持ちを込め、その姿を披露する場として、すばらしい卒業式になるよう、心を一つにして準備してほしいと願っています。また、15日は今年度の修了式です。在外の地にある本校で学んだことを糧として、子供たちの新たなステージでの飛躍を心から期待しています。保護者の皆様も進級、進学を前に、ぜひ各ご家庭でお子様の成長ぶりを認め、褒めてあげてください。そのことが子供たちの次の学びにつながっていくはずです。

保護者の皆様には、今年度も本校の教育活動に深いご理解と絶え間ないご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。来年度(令和6年度)も変わらぬご支援ご鞭撻をいただけますよう、よろしく願いいたします。

グローバル時代に求められる力

「グローバル化」とか「グローバル社会」という言葉を見たり聞いたりすることがあるでしょう。インターネット上で「グローバル」という用語を検索してみると、「地球規模の」とか、「世界的な」などといった意味がすぐに見つかります。この言葉の示すとおり、世界には領土的な意味での国境線はあっても、情報通信などの発達によって、人・モノ・お金・情報や様々な文化・価値観が国境を超えて流動するとともに、その競争が一層激化しています。まるで地球はひとつの国のだと言っても過言ではないのかもしれませんが。このため、未来を生きる子供たちには自国民としての自覚をもたせ、主体的に生きていく上で必要な資質や能力を育成することがさらに重要となっています。中教審「グローバル人材育成戦略」審議のまとめでは、「グローバル時代に求められる力」を以下のように整理しています。

- ※ コミュニケーション力 … 伝え合う力(語学力、伝えようとする意志、自分の意見や考えをもつ、相手の意見を受け取ろうとする意志)
- ※ 違いを理解し尊重する力 … 文化や風習、考え方の違いに気付き、違いを知り、受け入れる
- ※ 課題解決能力 … 課題を見つける、課題に気付き課題を探究し、協働し解決を図る
- ※ メンタリティ … 主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感

これらは、本校の合言葉「自立・貢献・気品」、日々の教育活動において目標としていることと重なります。

校長面接等で、「あなたにとってロンドン日本人学校とはどんな学校ですか？」と問うと、どの子もきまって、「自分の居場所があり、心が落ち着いてみんなと一緒に学べる大好きな学校です。」と答えてくれます。児童生徒全ての皆さんの未来が明るく、生き生きと活躍してくれることを楽しみにしています。

2月の行事(学校公式ブログ等より)

<2月1日 現地校交流フレンチ校(小4)>

10月にはロン日を訪れてくれたフレンチ校へ、4年生が訪問しました。互いに積極的に関わり、英語で自分の考えを伝え合って、異文化体験や国際交流体験に取り組みました。



<2月2日 校外学習(小3)>



Gunnersbury Park&Museumを訪れました。ビクトリア王朝時代の道具や

生活の様子を見学したり、台所体験を行ったりするなど、有意義な学びとなりました。

<2月7日 幼稚園との交流(小1)>

来校してくれた幼稚園児を案内して、学校巡りや教室でのお店屋さんごっこ、合唱や合奏の披露など、大活躍の1年生でした。



<2月14日 SOAS University of Londonとの交流>

中学部生徒全員がロンドン大学東洋アフリカ研究学院[SOAS]の学生さんと交流活動を行いました。書道体験、紋切り、日本の歌のソングコンテスト、かるたやけん玉、こま回し等、日本の文化について英語を用いて紹介しました。



<2月15日 超電導リニアの秘密(小5・中2)>

模型を用いてのリニアモーターの実験や観察を通して、電流が磁界との相互作用で受ける力や電磁誘導について等、科学技術が日常生活や社会に深く関わっていることを学びました。



<2月16日 校外学習(小6)>

大英博物館へ出かけました。日本と世界の歴史との関わりから、世界の美術品工芸品、民俗史資料を見学して、世界に対する興味関心をさらに高めました。



<2月21日 現地校交流スパニッシュ校(小2)>

交流校児童と積極的に関わったり自分の意見を英語で伝えたりすることや交流の中で異文化体験や国際交流体験することを目的として取り組みました。



<2月22日 感謝の集い(小6)>

小学校卒業を目前に、日頃感じている家族への感謝の気持ちを伝えるとともに、保護者の皆さんに成長ぶりや頑張りを知ってもらう機会とすることを目的としました。感動的な時間となりました。



<2月27日 6年生を送る会(小学部)>

小学部児童全員で創り出した心があたたかくなる素敵な会でした。<本会の様子は学校ブログ 2/27に詳しく載せています>



令和5年度末帰任の先生方

○ 本欄については、学校関係者のみにお知らせしております。

